

江戸川大学睡眠研究所主催・江戸川大学心理相談センター共催

第14回 睡眠研究所学術フォーラム

# 系統的レビューの実際

実証に基づく医療や心理支援を検討する上で、また命題的な法則の頑健性を検討する上で、日々出版されるエビデンスを系統的に収集し、バイアスを評価、定量的・定性的に統合する系統的レビューという研究手法は、近年ますます注目されています。

3年前に「初学者が教える初めての系統的レビュー・メタ分析」と題し、第4回学術フォーラムを実施しましたが、この3年の間に学生さんの卒業研究や学内・他機関との共同研究への参画などで実際に系統的レビュー研究を行ってきました。今回はこの経験を踏まえた手続きの詳細や実際を解説するとともに、実証研究を読む上、書く上での重要であると感じた点を含めて紹介したいと思います。



【日時】2024年7月13日（土）16時30分～18時30分

【実施概要】江戸川大学B棟5階心理学実験室内「心理学実験実習室A」での対面での実施  
本フォーラムの記録動画はgoogle classroomにおいて2025年3月31日まで公開

【講師】山本 隆一郎

江戸川大学 社会学部 人間心理学科 教授

江戸川大学 睡眠研究所 併任教員

江戸川大学 心理相談センター センター長

【対象】江戸川大学の教職員・ならびに学生の希望者

【参加費】無料

【参加申し込み・事前準備】

参加希望者は、Google Classroomでクラスコード「          」を登録し、事前配布資料（当日の発表スライドPDF）をダウンロードしてください。なお、当日参加が難しい場合でも本フォーラムの動画を後日、このClassroom内にアップロードします。ご登録いただいた方は本年度の間、自由にご視聴頂けますので気軽にご登録ください。